

2018年 東広島大学開講


受講生 募集中



開催時間/各講座10:00~11:30
 受講料/①19,440円(全12回@1,620円)
 ②9,720円(全6回@1,620円1~6月前期・7~12月後期)
 ※①、②申し込みの場合ちゅーピーカルチャーセンターの会員以外は入会金2,160円が必要。
 ③2,160円(1講座からでも受講できます)
 但し、全12回、全6回の受講者を優先します。*講座が開講されない場合は返金いたします。

1月20日(土)

**地球環境にやさしい
バイオプラスチックの開発**




広島大学産学・地域連携センター
 教育研究推進員(広島大学マスターズ会員) **白浜 博幸**
高分子化学・バイオプラスチック

従来のプラスチックは軽くて丈夫で腐らないという理由で、自動車、家電など種々の分野で利用されてきた。しかし、これらを焼却処分すると、ダイオキシンなどの有毒ガスや、地球温暖化の原因となる多量の炭酸ガスを発生する。その解決策の一つとして、地球環境中で分解するなどの特徴を有するバイオプラスチックについて解説します。

2月10日(土)

**食用クラゲと
有毒クラゲ**




広島大学名誉教授 **上 真一**
生物海洋学、プランクトン学、海洋生態学

海水浴でクラゲに刺された人も、水族館のクラゲコーナーでは癒されたことでしょうか。体の99%は海水ですから、クラゲはまさに海の申し子です。中華料理に出て来る食用クラゲから、大発生して漁業被害を与える有害クラゲ、人を死に至らしめる有毒クラゲまで、様々なクラゲについてお話しします。

3月10日(土)

**広島空港誕生と
将来像**




元広島大学客員教授 **菅川 健二**
地方行政論、行政学

広島空港は、開港以来4半世紀を経て、中四国地方の拠点空港として発展しています。旧広島空港から現空港への移転を推進した当事者として、当時のいきさつを振り返り、その時点での構想と現状、今後の課題(路線網の拡大、アクセスの改善、経営の民営化)を探ります。

4月14日(土)

**バランス保持・
転倒回避の運動学**




広島大学名誉教授 **渡部 和彦**
健康スポーツ教育学

ヒトは、二足歩行が特徴である。そのメリットは大きいですが、リスクもある。その一つが「転倒」のリスクです。ヒトが転倒に到る、生体力学的原理を理解し、その対策を学びます。「転倒」を避けるための具体的な方法と訓練方法について原理と方法を紹介いたします。運動のできる服装でご参加ください。

5月12日(土)

素粒子を見る




広島大学名誉教授 **遠藤 一太**
素粒子実験分野の研究

古代ギリシャの哲学者が提唱した「原子仮説」は約二千年後に実証され、20世紀後半には電子顕微鏡で原子を見ることができるようになりました。現在、原子はさらに基本的な粒子「素粒子」からできていることが知られています。私たちは素粒子を見ることができのでしょうか？

6月9日(土)

「書の世界」




広島大学名誉教授 **牟田 泰三**
理論物理学

書道と言えば、中学の習字の時間に楷書を習って以来すっかり忘れていたという人が多いでしょう。書道には楷書だけでなく行書、草書、隸書、篆書と多様な書体があって、それらを学ぶことに楽しさがあります。本講座では、書道を芸術としてよりは、学問として勉強してみたいと思います。

7月14日(土)

中国語の世界




広島大学名誉教授 **小川 泰生**
中国語学、日中対照研究

今、日本に留学や観光に来る中国人が多くなり、中国へ旅行する時以外でも、中国人と接する機会が増えています。このため中国語の重要性が高まっています。その中国語について、発音(声調、母音、子音)、表記、語彙、文法等について概説します。また、外来語、日本語との違い等についても紹介します。

8月18日(土)

**「哲学する」って、
どういうこと?**




茶道表千家教授、広島大学名誉教授 **早瀬 宗光**
実践哲学(総合科学)

千利休が大成した「茶道」とは、行動を伴う「哲学」のことです。千利休は「禪」寺の修行形態を再構築して、茶室での点前や所作へと凝縮しました。茶道とは日常茶飯の中で「哲学する」=「考える」&「行動すること」です。本講座では茶室の「掛け軸」を取り上げ、「言葉」の持つ意味を深く考えて、哲学します。

9月8日(土)

**数学が開く
多様な図形認識**




広島大学名誉教授 **今岡 光範**
数学、数学教育

古代エジプトの図形性質を活用した測量技術やアルハンブラ宮殿の壁に見られる幾何学図形文様の美しさなど、人類は精神と結びつく図形思考を巧みに生かして発展してきました。その根底に数学が開く多様な図形認識があります。具体的な例を通して、数理と結びついた図形の見方を楽しんでみませんか。

10月20日(土)

**日本の
発酵食品と健康**




広島大学名誉教授 **加藤 範久**
栄養学、食品科学

近年、日本食が世界的ブームとなっています。日本食の特徴の一つは、麹菌を利用した味噌や酒粕、清酒などの発酵食品が多いことです。最近、これらの発酵食品の健康効果が注目されており、本講座でわかりやすく紹介します。

11月10日(土)

**「政・官」
関係:歴史と課題**




広島大学名誉教授 **川崎 信文**
行政学、地方自治論

昨前半、メディアは森友・加計問題に明け暮れました。疑惑の真偽はともかく、そこでは政治と行政、あるいは政治家と行政官僚のそれぞれ役割と相互関係が改めて問われていたように思われます。この講義では欧米近代に始まる「政治と行政」の問題史を、日本の改革論を交えながらお話しする予定です。

12月8日(土)

**土の中の
微生物とその働き**



広島大学名誉教授 **河野 憲治**
土壌肥科学、土壌生化学

土の中には、1グラム当たり細菌だけでも数億個以上とたくさんの微生物が生息しています。そして地球上の生物にとって、なくてはならない重要な役割を担っています。ここでは作物生産、環境浄化、エネルギー生産、有用物質生産などに貢献する様々な微生物とその働きについて紹介します。

会場/ちゃーピーカルチャーセンター-西条教室

◆お申し込み・お問い合わせは、お電話・FAX・Eメール・西条教室まで! (土日祝を除く、9:30~18:30)
 西条岡町10-26・多治見ビル ☒info@hhcc.jp (メールは24時間受付)

☎082-422-0020 FAX082-422-0022

